

ロシアによるウクライナ侵略の状況

(2023年2月15日時点)

▶ **ウクライナ軍が南部及び東部の露軍への反撃を継続**する一方、**露軍は東部における占領地拡大に向けた作戦**や各地の**民生インフラに対する攻撃を継続**している模様

戦闘による人的被害・物的損耗の状況

露軍: **死者5937人**(ショイグ国防相発言22年9月21日)
: **死者約13万9770人**、戦車3290両、装甲車両6507両(「ウ」国防省2月15日)
: **死傷者約18万人**(クリストファーセン・ノルウェー軍参謀総長1月22日)
「ウ」軍: **死者最大約1万3千人**(ポドリャク「ウ」大統領府長官顧問22年12月1日)
: **死傷者推定10万人以上**(クリストファーセン「ノ」軍参謀総長1月22日)
「ウ」市民: **死者7155人以上、負傷者1万1662人以上**(OHCHR2月6日)
※米国は、22年8月8日の評価以後、露軍の損害に言及せず(「ウ」軍の損害への言及はこれまでなし)

「ウ」軍、国家警備隊、国境庁、保安庁及び国家警察は、**リヴネ州北部で戦術演習を実施**(2月14日)

- 露極右系メディア「ツァリグラードTV」は、**露軍が2月10日、USV(無人水上艇)を用いてオデーサ州ザトカの鉄道・道路併用橋を攻撃**した旨報道(2月11日)
- 「ウ」国防省系メディアは、ザルジヌイ「ウ」軍総司令官がミリー米統参議長と電話会談し、露軍の大規模ミサイル攻撃の状況や、**露軍による黒海におけるUSVの使用が民間船舶の航行に危険をもたらす懸念について伝達**した旨報道(2月11日)

「ウ」軍南部作戦コマンドは、**露軍Su-24M戦闘爆撃機2機がズミヌイ島を爆撃**した旨公表(2月11日)

- 主要都市(下線は州都)
- ☀ 露軍による攻撃が報じられた主な地点(接触線以外)
- 露軍が占領した地点
- 👉 侵略開始後に露軍が占領し保持している地域
- 👈 ウクライナ軍が奪還した地域

露軍は、「ウ」各地に対し**ミサイル106発**(うちS-300地对空ミサイル32発、各種巡航ミサイル74発)、**UAV28機による攻撃**を実施。「ウ」軍は、**巡航ミサイル61発及びUAV22機を撃墜**(2月10日)

英フィナンシャル・タイムズ紙は、**露が地上部隊の攻勢作戦を支援するため、ウクライナ国境周辺に戦闘機・攻撃機やヘリコプターを増派**している旨報道(2月14日)

「ウ」軍参謀本部発表によれば、**露軍はドネツク州及びルハンスク州全域を占領する企図の下、ハルキウ州クピャンスク並びにドネツク州リマン、パフムート、アウジーウカ及びシャプタルシケの各方面において攻勢に出**ており、**航空戦力が活発に活動**(2月14日)

「ウ」軍参謀本部発表によれば、**露軍は戦闘における多数の兵力損耗を補うため、ロストフ州カダモフスキー演習場において、2個旅団相当の動員兵等を訓練**している模様(2月14日)

「ウ」参謀本部発表によれば、**露軍は戦死者数を隠ぺいする目的でザポリジヤ州トクマクに移動火葬車を配置**している模様(2月9日)

「ウ」参謀本部発表によれば、**兵力補充のため、ザポリジヤ州メリトポリ郊外に露民間軍事会社「ワグナー」要員が輸送**された模様(2月10日)



国土地理院標準地図を加工 資料源:ウクライナ政府機関ウェブサイト、ISW等